

# 北海道建設新聞

2013年(平成25年)2月1日

## 北海道医療新聞

### 道グリーン・ビズ制度

#### 「創意あふれる取組」認定

モリミツ

低圧損長寿命の省エネ型、ろ材交換型やホルムアルデヒド対策品等の環境配慮型のフィルタを長年販売。昨年六月からは使用済みフィルタのリサイクルを開始した。

モリミツ(札幌市)は、道が環境に貢献する事業所を評価するグリーン・ビズ認定制度の「創意あふれる取組」部門(地球を守る心)分野で、二十四年度認定を受けた。単純焼却処理されていた使用済みエアフィルタをセメント原材料としてリサイクルすることでゼロエミッションを達成し、CO2排出量を削減していることが評価された。

病院では細菌やウイルス感染を防止するため、手術室などさまざまな場所での空気浄化に使用されている。近年は肺がんやぜんそくの原因物質として注目される浮遊粒子状物質(PM2.5)対策や、室内でのインフルエンザ集団感染防止にも役割が見直されている。同社では企業として環境保全に貢献しようと、

### 6事業所に認定証

道環境生活部 道グリーンビズで

道環境生活部は23日、道庁赤れんが庁舎で、2012年度北海道グリーンビズ認定の「創意あふれる取組部門」として、モリミツ(本社・札幌)や越智建設(同・苫小牧)、アークコーポレーション(同・帯広)など6事業所に知事認定証を授与した。



道内事業所を評価するも

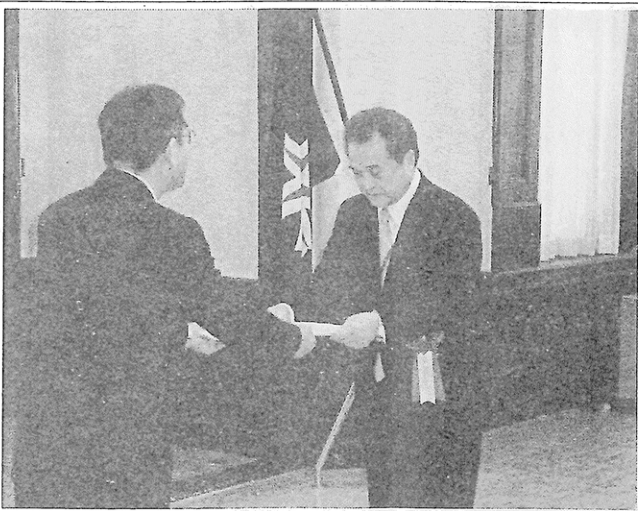
認定証を受け取るモリミツの高橋利夫社長(右)

の。随時登録できる「優良な取組部門」の認定を受けた企業などは、北洋銀行と北海道銀行が取り扱う私賃の金利が優遇されるなどのメリットがある。

このほか、年一回の「創意あふれる取組部門」は、創意にあふれ、他の模範となる環境保全活動に取り組む事業所などをたたえている。今回を含め、これまで34者を認定した。12年度の同部門には15者が応募。モリミツは、使用済みエアフィルターのゼロエミッション化の取組みが評価された。越智建設は、発電所から排出される石炭灰をリサイクルした路盤材の製造、販売に取り組んでいる。アークコーポレーションは、

このほか、あおいニッセイ同和損害保険北海道支部、北海道新エネルギー事業組合(本社・中標津)、ササキ工業(同・旭川)も認定された。

環境生活部の柴田真年環境局長から認定証を受け取った各事業所を代表し、越智建設の飯坂一男社長が「さつに高みを目指して、北海道と環境に役立てる企業となるよう努力したい」と謝辞を述べた。



道庁

認定証を授与されるモリミツの高橋利夫社長

セメントリサイクルは①すべてが原料・石炭代替化され二次廃棄物がない②ダイオキシンなど排ガスによる二次公害がない③大量処理が可能の利点があるという。問い合わせは011-8012-0497。

グリーン・ビズ認定制度は二十一年度に始まり、認定事業所には金融機関の優遇融資等のメリットがある。登録数は今回の認定で「優良な取組」部門千三百五件(札幌市内事業所は別制度)、「創意あふれる取組」部門三十四件、「先進的な取組」部門三件となっている。